

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月29日

計画の名称	毛呂山町 中心市街地不燃化促進計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	毛呂山町												
計画の目標	毛呂山町では、中心市街地における都市のスポンジ化への対策として「毛呂山町立地適正化計画」を作成し持続可能な都市経営の実現に向けた施策を展開している。 その施策の一つとして空き家対策事業を推進しているが、居住誘導区域内の住宅団地における課題を顕在化させるに至った。 武州長瀬駅北口周辺地区における住宅団地では、区画面積の小ささによる住宅密集や空き家の増加に起因する地震等の災害時における大規模火災発生リスクが懸念されている。 老朽建築物の除却や建替等による本町中心市街地の不燃化促進に資する事業により、この大規模火災発生リスクを軽減することを本計画の目標とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	22	A	22	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年度		令和4年度
1	老朽建築物の不燃化誘導施策の進捗率			
	老朽建築物の不燃化誘導施策(除却・建替)の目標件数に対する実施率 (不燃化誘導施策実施件数) / (不燃化誘導施策実施目標件数: 35件) × 100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	毛呂山町	直接	毛呂山町	-	-	武州長瀬駅北口周辺地区 住宅市街地総合整備事業	整備計画策定等・13.3ha	毛呂山町					5	1.09	-	
	A16-002	住宅	一般	毛呂山町	間接	個人	-	-	武州長瀬駅北口周辺地区 住宅市街地総合整備事業	密集市街地の整備・13.3ha	毛呂山町					17	1.09	-	
											小計					22			
										合計					22				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

交付金事業を担当したまちづくり整備課にて実施

事後評価の実施時期

令和5年5月

公表の方法

毛呂山町ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

老朽化した建築物が除却されたことにより空地が増え、防災性向上に一定の効果が得られた

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

当該地区における交付金事業は終了となるが、今後も防災性の向上につながる施策等について検討していく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	不燃化誘導施策実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	49%
		老朽化した建築物の除却あるいは不燃化建替えに対して補助金の交付を行う間接的事業であり、目標値を達成するための交付申請がなかった。